

私の学生生活を振り返って

～1 回生に伝えたいこと～

■ 勉強のこと

- ・ 単位は早めに
- ・ 履修について
- ・ なるべく出席
- ・ 講義ノートについて
- ・ 小クラスは積極的に（熱い議論を！）
- ・ 先生と先輩を上手く活用しよう！

■ ボランティアのこと

- ・ 【NPO法人そら】：障がいを持った子どもの余暇支援
↓興味があれば見てみて下さい♪↓
<http://npo-sora.cocolog-nifty.com/>

■ サークルのこと

- ・ 同志社ギタークラブ
- ・ 同志社大学卒業アルバム製作委員会

■ アルバイトのこと

- ・ 耳鼻咽喉科の診療助手
- ・ 巫女さん
- ・ ガイドヘルプ

■ 実習のこと

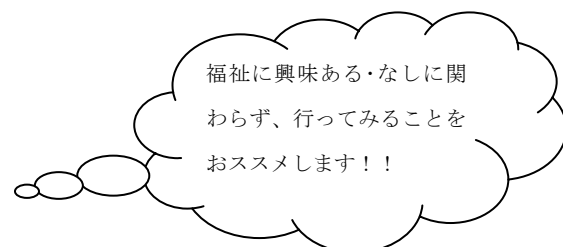
- ・ 児童養護施設（京都大和の家）での泊り込み実習（27 日間）

■ 同志社大学社会福祉学科に入って思うこと・・・

- ・ みんな良い人☆みんな仲良し（熱く語り合える大切な仲間です）
- ・ 先生が親身で優しい！
- ・ 3 回生から疎遠に・・・
- ・ 社会福祉学科で良かった！！

■ さいごに

- ・ 学生でしか出来ないことはたくさんあります！いろんな意味で学生生活を満喫してください。（特に旅行）
- ・ 何かあればいつでも相談しに来てください！



野木 麻里

おはようございます。半分が過ぎてしんどくなったと思いますが、もうちょっと頑張ってください。まず勉強のことですが、単位は早めに1、2回目のうちにとっておくことをおすすめします。あとあととったらいかなという人もいると思います。3回生は就活が入ってきたり、他にやりたいことが見えてくる時なので授業だけに使うことはもったいないかなと思います。できるだけ般教は2回生のうちに詰め込んであと34回生にやりたいことをやることをおすすめします。

履修も成績分布表を見て、Aが多いのがとりやすいかなと思うので、無難に単位をとりたい人はそういうのを選んだほうが良いと思います。また、なるべく出席することをお勧めします。私はテスト勉強するのが苦手なタイプで、福祉学科は授業さえ出しておいたら結構、あとテストはとれるかなという人が多いので、丸覚えよりも先生の話している流れを覚えた方が福祉のテストはとりやすいと思うので、この授業などは特に出席命なので、授業は出られるものは出た方が良いかなと思います。

大学生＝講義ノートみたいなイメージがあって、1回生の時は、買わないといけないのかなと思って無駄に買っていたんですが、自分のノートの方が充実していたので、無駄なお金を使ってしまいました。一冊700円くらいして、バカにならないと思うので、そんなのにお金を使うくらいならおいしいものを食べに行ったほうが良いと思うので講義ノートはあまり買わなくて良いと思います。

小クラスは積極的に。皆も言っていたと思いますが、皆の意見が聞ける貴重な場だと思うし、私も実際今1回生の率直な意見を聴いて新鮮です。他の人の意見を聞くことはいいことだなと思うので「これちょっと、どうかな、こんなことをいっちゃだめかな」と遠慮しないで、そういうことが逆に先生も「オー」と、思ったりすると思うので、どんどん発言して行ってほしいと思います。

わからないこととかあったら先生、先輩とか活用したらいいと思います。特に、先生とか、いいアドバイスをくださるので、どんどん活用していった方が良いと思います。チューターもどんどん活用してください。

ボランティアのことですが、私はNPO法人「そら」で、障害を持った子どもの余暇支援をしています。興味があればホームページのURLを載せましたのでまた見てください。私は、福祉だからボランティアをしようということで始めたのではないんですが、ボランティアをしていたことで、先生の話や授業で聴いた時、ただ聴いているだけだったら、サーッと流れていきますが、「これ、この間、ボランティアでやったわ」と思えて、授業にも身が入るかなと思うので、おすすめです。

サークルのこと。私は同志社ギタークラブに入っていて、クラブというと厳しいですが、オン・オフの切り替えをしっかりとやるクラブなので、そんなに負担にならない程度に授業には出つつ、クラブもガッツリやっていました。サークルは大学生活で思い出ができやすいところだと思うし、他の学部の学生と交流できるので、無理にしなくてもいいとは思いますが、何かしておく、あとあと振り返ったとき、充実しているのではないかなと思います。

卒業アルバム制作委員会の紹介ですが、同志社の卒業アルバムは学生が編集、撮影しています。結構、他の大学にはない面白いところなので、もし興味がある人がいたらやってみてほしいかなと思います。

アルバイトのこと。私は耳鼻科の診療助手と巫女さんとNPO法人「そら」で、ガイドヘルプを、障害を持った方と1対1でお出かけをサポートするバイトをしていました。これに共通して言えるのはいろんな人が来る場所です。病院とか神社とかなので、もちろん高齢者の人とか、障害を持った人、

施設の方とかも来られます。その時、福祉学科で学んだこと活かされたなと思って、こんなところにも福祉は生きるんやな、と。いいなと思いました。

実習のこと。私は児童養護施設で「京都大和の家」に行ってきました。皆も言っていました、実習は私も行った方がいいと思います。正直、私ははじめ行きたくなくて、不安しかなくて、行ったら行ったでしんどくて、結構、壮絶な生活でしたけど、でもしんどかったという人も、楽しかったという人も共通しているのが、そこで得たものが多かったということです。後々振り返った時、自分も成長したなと思います。今、興味がなくても人生の転機みたいなことがあるかもしれないし、実習に詰まっているものは大きいと思うので、ぜひぜひ3回生になったら実習に行くことをおすすめします。

同志社大学社会福祉学科に入ってよかったと思うこと。これも皆と同じですが、仲がいいなとすごく思います。学科の人数が少ない上に、授業も1、2回生のうちはほとんど同じだから話す機会も多い。他の学科では疎遠な人が多いですが、福祉は皆、仲がいいので、これが大学での財産かなと思っています。

先生もびっくりするくらい相談とか乗ってくれて、大学の先生って結構、冷たいのかなというイメージでしたが、若干、友だちみたいな、失礼な態度をとってしまうくらい親身になってくれる先生が多いので、先生とはたくさん話をすることをおすすめします。福祉の先生は過保護なくらい親切で、掲示板ではってそのままではなく、レポート何日だよ、早く出してとか言ってくれるんで安心な学科だと思います。3回生から、みんな、ばらばらになってくるので、1、2回生のうちにしっかり仲良くなっておいてください。

最後に学生にしかできないことはたくさんあります。私は皆に「真剣に遊んでください」と言いたいんです。私は1、2回生の時、先輩から「遊べ、遊べ」と言われて、意味がわからず、適当に遊んでたんです。しかし適当ではなく、遊びも、がっつり遊んでほしいんです。カラオケだけではなく、普段いったことがないところに行くとか、それが後々、社会人になるとできないことだと思うので、今のうちに一杯遊んでください。それと何かあればいつでも相談してくださいということで、以上です。

